

z/OS システム のエンタープライズ COBOL
6.3

新機能



注記

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、[11 ページの『特記事項』](#)に記載されている情報をお読みください。

初版 (2021 年 7 月 30 日更新)

This edition applies to Version 6 Release 3 of IBM® Enterprise COBOL for z/OS® (program number 5655-EC6) and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions. 製品のレベルに合った正しいエディションを使用していることを確認してください。

[エンタープライズ COBOL for z/OS ライブラリー](#)では、無料でソフトコピー資料を表示またはダウンロードすることができます。Enterprise COBOL for z/OS システムは、Continuous Delivery (CD) モデルとパブリケーションが更新され、CD モデルで提供される機能を文書化するために更新されるため、2 カ月に 1 回、更新を確認することをお勧めします。

オーダー番号を更新せずに、このリリースの製品資料を定期的に更新することを目的としています。ご使用の製品資料のバージョンを一意的に参照する必要がある場合は、更新日のあるオーダー番号を参照してください。

© Copyright International Business Machines Corporation .

© イブン 2021.

目次

この情報について.....	v
コメントの送信方法.....	vii
第 1 章ビデオ: z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 の新機能.....	1
第 2 章 PTF がインストールされている z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 および COBOL 6.3 の新機能.....	3
特記事項.....	11
商標.....	13
z/OS システム 資料のためのエンタープライズ COBOL.....	15
索引.....	17

この情報について

この情報は、z/OS システムのエンタープライズ COBOL 6.3 および z/OS システムのエンタープライズ COBOL 6.3 の新機能および改善された PTF がインストールされている機能の概要を提供します。

この情報を通して、「COBOL」または「Enterprise COBOL」は「イブン z/OS システムのエンタープライズ COBOL」を意味します。

コメントの送信方法

お客様のフィードバックは、正確で高品質の情報を提供する上で重要です。この情報またはその他のエンタープライズ COBOL 資料についてのコメントがある場合 compinfo@cn.ibm.com にコメントを送信してください。、以下のようにします

文書の名前、公開番号、エンタープライズ COBOL のバージョン、および該当する場合は、コメントしているテキストの特定の場所 (例えば、ページ番号やセクションの見出し) を必ず含めてください。

情報をイブンに送信するときには、イブンは、お客様に対していかなる義務も負うことなく、適切と信ずる方法で、情報を使用または配布するための排他的権限を付与するイブンはできません。

第 1 章 ビデオ: z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 の新機能

ビデオ を見て、z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 の主要な新機能および機能強化の概要を素早く確認してください。

すべての新機能および機能拡張をディスカバーするには、3 ページの『第 2 章 PTF がインストールされている z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 および COBOL 6.3 の新機能』の完全なリストを参照してください。

To watch more z/OS システム のエンタープライズ COBOL videos, visit the [COBOL ビデオ・ギャラリー](#).

第2章 PTF がインストールされている z/OS システムのエンタープライズ COBOL 6.3 および COBOL 6.3 の新機能

このセクションでは、PTF がインストールされている z/OS システムのエンタープライズ COBOL 6.3 および z/OS システムのエンタープライズ COBOL 6.3 の新機能と改善された機能を

z/OS システムのエンタープライズ COBOL は、継続的デリバリー (CD) モデルをサポートしています。これにより、次のリリースを待たずに、コードが作動可能になるとすぐに、新しい機能および拡張機能を受け取ることができます。APAR 番号で始まる以下のフィーチャーの説明は、z/OS システムのエンタープライズ COBOL V6.3 で出荷される PTF に導入されています。これらの機能を利用するには、SMP/E の FIXCAT 機能を使用して最新の PTF をインストールしてください。SMP/E FIXCATs の詳細については、[必要なサービスの判別](#)を参照してください。z/OS システムのエンタープライズ COBOL の PTF および APAR についての詳細は、「[COBOL for z/OS サポート ページ](#)」を参照してください。

このセクションで説明する機能拡張には、ご使用の便宜のための COBOL 資料への相互参照も関連付けられています。

変更は、主に以下のカテゴリーに分けられます。

- [AMODE 64 \(64 ビット\) サポート](#)

拡張言語エレメント:

ポインター および ポインター 32 句

同期済み 節

Intrinsic functions 長さ, ウレングス, ウポス, ウ補足, and ユー有効

LP(64) (サービス) を使用した UTF-8 データ項目を含むプログラムのコンパイルのサポート

LP(64) (サービス) を使用する動的長さの基本項目を含むプログラムのコンパイルのサポート

- [UTF-8 サポート](#)

UTF-8 の新しい使用方法 文節

- [2002 年および 2014 年の COBOL 標準のサポート](#)

新規 動的長さ 節

リポジトリ パラグラフ 機能 指定子 イントリンシック

新しい日時組み込み関数 (サービス)

組み合わせ日時

フォーマット済み現在日付

フォーマット済み日付

フォーマット済み -日時

フォーマット済み時間

フォーマット設定された日付の整数

フォーマットされた時刻 (秒)

秒-過去-午前 0 時

テスト日 - YYYYMMDD

テスト日-YYYYDDD

テスト形式の日付 / 時刻

- [JSON の拡張](#)

ステートメント	解説
JSON 生成	新規語句 (サービス): 名前は OMITTED です 変換中 フレーズ (フレーズ) 総称抑止句
JSON 構文解析	新規語句 (サービス): 変換中

- [その他の言語エレメントの変更](#)
 - ポインター 32 phrase added to 使用方法 clause
 - CALL のリストアされた機能 ... USING (サービス)
 - 新規 ウイド 4 組み込み関数 (サービス)
- [コンパイラー・オプションの変更](#)

ニュー	変更済み	非推奨
LP チューン (サービス) データの呼び出し (サービス)	アーチ イニトチェック (サービス) 数値チェック (サービス) テスト (サービス) ルール (サービス) ソース (サービス) オフセット (サービス)	ゾーンデータ (サービス)

- [マイグレーションの支援](#)
 - 新しいランタイム・オプション イグズコンパト for マージ ステートメント
 - 新規オプション QSAMBUFFINITCHAR イグズオプト モジュールに追加されました
- [変更のリスト](#)
- [インストールのカスタマイズ内容](#)
- [コンパイラー・メッセージの変更](#)

ニュー	削除
IGYCB7315-W IGYCB7316-W イヤクブ 7317 IGYCB7318-W	イプス 0212-S

AMODE 64 (64 ビット) サポート

これで、エンタープライズ COBOL を使用して AMODE 64 (64 ビット) アプリケーションを開発できるようになりました。

開発およびコンパイルにおける変更点を考慮します。 ([COBOL AMODE 64 アプリケーションのコンパイル、バインディング、および実行](#))

AMODE 64 サポートを提供するために、以下の言語エレメントが拡張されました。

LP(64) での ポインター 句および ポインター 32 句の使用

LP (32) が有効な場合、使用法ポインター データ・タイプおよび 使用法ポインター-32 データ・タイプは同義語です。ただし、LP(64) が有効になっていると、これらの動作は異なります。

- ポインター データ項目は、ポインター 32 データ項目からの値に対して設定できます。ポインター データ項目の高位ワードはゼロにクリアされます。(POINTER 句)
- ポインター 32 データ項目は、ポインター データ項目からの値に対して設定できます。この場合は、ポインター データ項目の下位ワードのみが使用されます。AMODE 64 ポインター データ項目の高位ワードがゼロでない場合、これは プログラミング・エラーです。(POINTER-32 句)

LP(64) での 同期済み 節の使用

以下の使用法を持つデータ項目に対して 同期済み 節が指定されている場合、LP (32) が有効になっている場合、項目はフルワード境界上に位置合わせされ、LP(64) が有効な場合はダブルワード境界に位置合わせされます。(SYNCHRONIZED 文節)

LP(64) でコードをコンパイルするときは、以下の使用法に注意してください。

- 使用法関数ポインター (FUNCTION-ポインター・フレーズ)
- 使用インデックス (索引句)
- 使用オブジェクトのリファレンス (オブジェクト REFERENCE 句)
- 使用法ポインター (POINTER 句)
- 使用法ポインター-32 (POINTER-32 句)
- 使用法プロシージャ・ポインター (PROCEDURE-POINTER 句)

LP(64) のもとでの 組み込み関数の使用

LP(64) を使用してコンパイルする場合は、戻り値が 18 桁の整数であることに注意する必要があります。一方、LP (32) を使用してコンパイルする場合、以下の 組み込み関数の戻り値は 9 桁の整数です。

- 長さ (長さ)
- ウレングス (ウレングス)
- ウポス (ウポス)
- ウ補足 (ウ補足)
- ユー有効 (ユー有効)

LP(64) を使用した UTF-8 データ項目を含むコンパイル・プログラム

PH18638: プログラムに UTF-8 データ項目が含まれている場合は、LP(64) オプションを指定してプログラムをコンパイルすることができます。

- PICTURE 節で使用される記号
- UTF-8 リテラル
- UTF-8 データ項目の定義

LP(64) を使用した 動的長さの基本項目を含むプログラムのコンパイル

PH18640: プログラムに動的長さの基本項目が含まれている場合は、LP(64) オプションを使用してプログラムをコンパイルすることができます。(動的長さ項目)

UTF-8 サポート

UTF-8 のネイティブ言語サポートを使用して、UTF-8 データ項目の定義、移動、および比較を行うことができるようになりました。

- UTF-8 データ項目のネイティブ・サポートは、UTF-8 の新しい 使用方法 節によって提供され、ピクチャー記号「U」を加えて、新しいクラス、カテゴリー、およびデータの 使用方法を エンタープライズ COBOL に定義します。(PICTURE 節で使用される記号)

- エンタープライズ COBOL が提供する UTF-8 リテラル・フォーマットは、UTF-8 リテラル用の基本的な UTF-8 リテラルおよび 16 進表記です。(UTF-8 リテラル)
- UTF-8 データを直接処理することができます。(COBOL での UTF-8 データの使用 (Unicode))

2002 年および 2014 年の COBOL 標準のサポート

新規 動的長さ 節

この節を使用して、動的長さの基本項目を指定します。動的長さの基本項目とは、実行時に長さが変わる可能性があるデータ項目のことです。これは、2014 年の COBOL 標準の一部です。(動的長さ項目)

リポジトリ パラグラフ 機能 指定子 イントリンシック

イントリンシックは、機能という語を指定せずに使用できる組み込み関数名の宣言を可能にします。これは、2002 年の COBOL 規格の一部です。(REPOSITORY 段落)

PH31047: 新しい日付と時刻の組み込み関数

新しい日時組み込み関数は、ISO 8601 で指定された形式との間の日時情報のエンコードとデコードをサポートし、算術に適した整数との間での日時情報のエンコードとデコードをサポートする、新しい日時組み込み関数が導入されました。

注: また、COBOL ランタイム LE APAR PH31133 は、これらの新しい日時組み込み関数を使用するプログラムがリンクまたは実行されるすべてのシステムにも適用される必要があります。

2002 COBOL 規格のサポート:

- **テスト日 - YYYYMMDD:** 標準日付形式 (YYYYMMDD) の日付が、グレゴリオ暦で有効な日付であるかどうかをテストします。(テスト日 - YYYYMMDD)
- **テスト日 - YYYYDDD:** ユリウス日付形式 (YYYYDDD) の日付が、グレゴリオ暦で有効な日付であるかどうかをテストします。(テスト日 - YYYYDDD)

2014 年の COBOL 標準のサポート:

- **組み合わせ日時:** 日付を整数の日付形式で結合し、標準の数値形式の時刻を、日付と時刻の両方のコンポーネントを派生させる単一の数値項目に結合します。(組み合わせ日時)
- **フォーマット済み現在日付:** 関数が評価されるシステムによって提供される現在の日時を表す文字ストリングを返します。(フォーマット済み現在日付)
- **フォーマット済み日付:** 日付を、その整数の日付形式から、要求された形式に変換します。(フォーマット済み日付)
- **フォーマット済み - 日時:** 結合された日時形式を使用して、整数の日付形式の日付を変換し、その日付と時刻の時刻形式に従って、日付を整数の日付形式に変換し、日付と時刻の形式に従って日付と時刻を表す数値を指定します。(フォーマット済み - 日時)
- **フォーマット済み時間:** フォーマットを使用して、午前 0 時の秒数を表す値を、要求された形式で時刻の形式設定時刻に変換します。(フォーマット済み時間)
- **フォーマット設定された日付の整数:** 指定された形式になっている日付を整数の日付形式に変換します。(フォーマット設定された日付の整数)
- **フォーマットされた時刻 (秒):** 指定された形式の時刻を、午前 0 時以降の秒数を表す数値に変換します。(フォーマットされた時刻 (秒))
- **秒-過去-午前 0 時:** この関数が評価されるシステムによって提供される現在の現地時間を表す、標準の数値形式の値を返します。(秒-過去-午前 0 時)
- **テスト形式の日付 / 時刻:** 日付、時刻、または結合日時を表すデータ項目が、指定された形式に従って有効であるかどうかをテストします。(テスト形式の日付 / 時刻)

JSON の拡張

このビデオを監視して、z/OS システムのエンタープライズ COBOL V6 での JSON サポートの概要を確認することができます。

新規名前は OMITTED です句

PH18641: 新しい名前は OMITTED です句が JSON 生成ステートメントに追加され、最上位の親の名前が生成されていない匿名 JSON オブジェクトの生成が可能になります。 (JSON GENERATE ステートメント)

新規変換中句

PH26789: 新しい変換中句が JSON 生成ステートメントおよび JSON 構文解析ステートメントに追加され、JSON ブール値の生成および構文解析ができるようになりました。

- JSON GENERATE ステートメント
- JSON PARSE ステートメント
- JSON 出力の生成
- JSON 入力の処理

注: また、この新しいフィーチャーを使用するプログラムがリンクまたは実行されるすべてのシステムに対して、COBOL Runtime LE APAR PH26698 も適用する必要があります。

新しいフレーズ (フレーズ) および 総称抑止句

PH30975: JSON 生成の間でデータ項目を条件付きで抑止できるように、新しいフレーズ (フレーズ) および 総称抑止句が JSON 生成ステートメントに追加されます。 (JSON GENERATE ステートメント)

注: この新しい機能を使用するプログラムがリンクまたは実行されるすべてのシステムに対して、COBOL Runtime LE APAR PH31172 も適用する必要があります。

その他の言語エレメントの変更

ポインター 32 phrase added to 使用方法 clause

ポインター 32 句が使用方法文節に追加されました。これを使用して、ポインター・データ項目またはデータ・ポインターを定義することができます。 (POINTER-32 句)

CALL のリストアされた機能 ... 使用法

PH20724: コールステートメントの使用法句を持つサブプログラムへのファイル名の引き渡しの使用は、エンタープライズ COBOL V6.3 では除去されましたが、APAR PH20724 の PTF がインストールされたエンタープライズ COBOL V6.3 で復元されます。

- CALL ステートメント
- データの引き渡し

新規組み込み関数 (ウイド 4 N)

- PH20997: ウイド 4 組み込み関数が導入されました。
- PH34885: ウイド 4 ランダム化機能および ウイド 4 組み込み関数には、かなりの CPU 使用量が必要です。

注: COBOL ランタイム LE PTF UI66560(V2R2)/UI66555(V2R3)/UI66557(V2R4) は、この新機能を使用するプログラムがリンクまたは実行されるすべてのシステムにも適用されなければなりません。

(ウイド 4)

コンパイラー・オプションの変更

新しいコンパイラー・オプション

LP

LP を使用して、AMODE 31 (31 ビット) プログラムまたは AMODE 64 (64 ビット) プログラムを、関連する言語機能が使用可能になっている状態で生成する必要があるかどうかを指示します。LP (32) がデフォルトです。 (LP)

チューン

PH34804: チューンを使用して、実行可能プログラムが最適化されるアーキテクチャーを指定します。[\(チューン\)](#)

データの呼び出し

PH37328: データの呼び出しは、非推奨のゾーンデータコンパイラー・オプションを置き換え、コンパイラーが、無効なデータを含む使用量表示および使用量パック 10 進数データ項目を処理するためのコードを生成する方法について、きめ細かな制御をユーザーに提供します。[\(データの呼び出し\)](#)

変更コンパイラー・オプション

アーチ

アーチ(7) は受け入れられなくなりました。

新しいレベルのアーチ(13) が受け入れられます。

アーチ(8) がデフォルトです。

[\(アーチ\)](#)

イニトチェック

PH22581: 新規サブオプション LAX | STRICT が追加され、コンパイラーが、少なくとも 1 つ、またはステートメントへのすべての論理パスで初期化されない限り、データ項目に対して警告メッセージを発行するかどうかを制御します。[\(イニトチェック\)](#)

数値チェック

数値チェック(MSG) または NUMCHECK(ABD) が指定されているかどうかに関係なく、コンパイル時に無効なデータが検出されると、コンパイル時のエラー・メッセージが生成され、検査は除去されます。

PH27536: 数字 (ゾン) は、コンパイラーが再定義された項目について警告メッセージを検査して発行するかどうかを制御する新しいサブオプション 最終再定義 | STRICTREDEF を提供します。

PH29542: 数値チェック(ビン) は、コンパイラーがバイナリー・データ項目の検査コードを生成するかどうかを制御するための新しいサブオプション TRUNCBIN | NOTRUNCBIN を提供します。

PTF UI71591 (APAR 番号なし): 数値チェックは、内容が数値の受信側に移動されている英数字の送信側を検査する機能を使用して拡張されました。内容が数値の受信側に移動される英数字の送信側の場合、コンパイラーは、送信側を数値整数として扱い、数値チェックが各英数字の送信側に対して暗黙的な数値クラス・テストを生成します。

[\(数値チェック\)](#)

テスト

ランタイム APAR PH29755(V2R3/V2R4) および PH30338(V2R3/V2R4 AMODE 64): DWARF 診断情報が含まれている場合、LLA/VLF 管理対象プログラム用の新規サポートが追加されました。[\(テスト\)](#)

ルール

PH33122: 長さが一致しない再定義された項目をユーザーに通知するために、新しいサブオプションラ XREDEF | NOLAXREDEF が追加されました。[\(ルール\)](#)

ソース

PH35643: ソースのリスト用に生成されたシーケンス番号が 10 進形式または 16 進形式になっているかどうかを制御するために、新しいサブオプション 12 月 | 16 進数が追加されました。[\(ソース\)](#)

オフセット

PH35652: オフセットオプションの動作が変更されました。COBOL コードの単一行に複数の命令ブロックがある場合は、オフセット表の命令に対して複数の項目が生成されます。[\(オフセット\)](#)

非推奨のコンパイラー・オプション

ゾーンデータ

PH37328: このコンパイラー・オプションは推奨されませんが、許容され、自動的に同じ形式の新しいデータの呼び出しコンパイラー・オプションにマップされます。[\(ゾーンデータ\)](#)

マイグレーションの支援

新しいランタイム・オプション **イグズコンパト for マージ** ステートメント

Runtime APARs PH20569(V2R2) and PH21261(V2R3/V2R4): A new runtime option **イグズコンパト for マージ** statement is introduced to obtain support for **ドツソート option ノーブルセット** and the conventional merge method for Enterprise COBOL V5 or later versions.

- [ファイルのソートおよびマージ](#)
- [DFSORT オプション NOBLKSET の使用](#)

新規オプション **QSAMBUFFINITCHAR** **イグズオプト** モジュールに追加されました

ランタイム APAR PH25917: 新規オプション **QSAMBUFFINITCHAR** が **イグズオプト** モジュールに追加され、**QSAM** バッファ初期設定に使用される初期文字を制御できるようになりました。[\(QSAM バッファの初期設定の制御\)](#)

変更のリスト

次のような用語集の変更をリストします。

- 静的マップが初期ヒープ・ストレージ・マップに変更されました。[\(例: 初期ヒープ・ストレージ・マップ\)](#)
- 書き込み可能静的領域 (WSA) が貯蔵に変更されました。[\(LIST 出力の読み取り\)](#)
- WSA24 時間がライン・ストレージの下に変更されました。[\(例: 初期ヒープ・ストレージ・マップ\)](#)
- 自動マップがスタック記憶域マップに変更されました。[\(例: DSA メモリー・マップ \(スタック・ストレージ・マップ\)\)](#)

インストールのカスタマイズ内容

- コンパイラー・フェーズを共用ストレージに配置するためのインストール・カスタマイズは除去されます
- PH37331: COBOL カスタマイズ・マクロで **オプション=**ではなく **オプション()** としてコーディングされた、誤ったコード化オプションまたはオプションを診断するためのサポートを追加します。[\(コンパイラー・オプションのデフォルトの変更\)](#)

コンパイラー・メッセージの変更

新規メッセージ

- IGYCB7315-W: 非正の値を持つ参照修飾子が検出されました。[\(IGYCB7315-W\)](#)
- IGYCB7316-W: 非正の値を持つ参照変更の長さが検出されました。[\(IGYCB7316-W\)](#)
- イヤクブ 7317: 参照変更の長さの値が、&1 の右端の文字を超えて参照されるようになりました。[\(イヤクブ 7317\)](#)
- IGYCB7318-W: 参照修飾子の開始値が、&1 の文字数を超えました。[\(IGYCB7318-W\)](#)

削除されたメッセージ

- イプス 0212-S

ビデオを優先するか？

z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 の主要な新機能および機能強化の概要を素早く確認するには、[1 ページの『第 1 章 ビデオ: z/OS システム のエンタープライズ COBOL 6.3 の新機能』](#)を監視してください。

特記事項

この情報は米国で提供される製品およびサービスについて作成されたものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合がイブン お客様の地域で現在使用可能な製品およびサービスについては、現地のイブン 担当員にお尋ねください。イブン プロダクト、プログラム、またはサービスを参照しても、そのイブン プロダクト、プログラム、またはサービスのみが使用されることを意味するものではありません。これらに代えて、イブンの知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、イブン 以外の製品、プログラム、またはサービスの操作を評価および検証するのは、ユーザーの責任です。

イブンは、本書に記載されている内容を対象とする特許権または特許出願中のものを保有 この文書の提供により、これらの特許に対するライセンスは提供されません。次の方法で、ライセンス照会を書面で送信することができます。

イブン ライセンス交付のディレクター
イブン コーポレーション
ノースキャッスル・ドライブ、MD-NC119
法務・NY 10504 ~ 1785
米国。

2 バイト (DBCS) 情報に関するライセンス照会については、国内の知的イブン 省に連絡するか、書面でお問い合わせをお送りしてください。

知的所有権ライセンス交付
法務・知的財産法
イブン 日本株式会社
19-21、日本橋箱崎町、中央区
東京 103-8510、日本

以下の規定は、英国その他の国に適用されないものとし、これらの規定が地方法に反することとなる:INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION は、「現状」として、「現状」として「現状」として、「現状の保証」、「現状のまま」、「商品性」、「特定目的適合」、「商品性」、「商品性」、「商品性」、「特定目的適合性」の保証責任を負わないものとしています。いくつかの州では、保証責任の制限を許可しない場合があります。そのため、このステートメントはお客様に適用されない場合があります。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植が含まれている可能性があります。本書には定期的に変更が加えられています。これらの変更内容は、本書の新しい版に組み込まれます。イブンは、予告なしに、随時、この資料に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書に記載されている非イブン Web サイトへの言及は、便宜のためのみ提供され、それらの Web サイトの推奨事項として記載されていないものもあります。これらの Web サイトの資料は、このイブン 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトの使用は、お客様自身の責任において

イブンは、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対する義務を負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用または配布することが

本プログラムのライセンスは、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を提供したいと考えているものです。

イブン ライセンス交付のディレクター
イブン コーポレーション
ノースキャッスル・ドライブ、MD-NC119
法務・NY 10504 ~ 1785
米国。

かかる情報は、適切な使用条件 (場合によっては、手数料の支払いを含む) に従って使用できます。

本書で説明されているライセンス・プログラムおよびそれに使用可能なすべてのライセンス資料は、「イブン 客様契約」、イブン プログラムのご使用条件」、または IBM と同等の条項に基づいて、「イブン」によって提供されます。

ここに含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されました。そのため、他の稼働環境で得られた結果は、大幅に異なる場合があります。一部の測定は、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。これらの測定が一般的に使用可能なシステムで同じものになるという保証はありません。さらに、一部の測定値が外挿によって推定されている場合があります。実際の結果は、異なる場合 この文書のユーザーは、それぞれの特定の環境に適したデータを検証する必要があります。

イブン 以外の製品に関する情報は、それらの製品の供給者、公開された発表、またはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。イブンはこれらの製品をテストしていないため、イブン 以外の製品に関連するパフォーマンス、互換性、またはその他の請求の正確性を確認できません。イブン 以外の製品の機能に関する質問は、それらの製品の供給者にお問い合わせする必要があります。

イブンの今後の方向性または意図に関するすべての記述は、予告なく変更または撤回される場合があります。これらは、目標および目的を提示するのみです。

この情報には、日常業務で使用されるデータおよびレポートの例が含まれています。これらの例をできるだけ完全に説明するために、例には、個人、企業、ブランド、および製品の名前が含まれています。これらの名前はすべて架空のものであり、実際のビジネス・エンタープライズによって使用される名前と住所との類似性は、まったく偶発的なものです。

著作権ライセンス:

この情報には、さまざまなオペレーティング・プラットフォーム上のプログラミング手法を示すサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で含まれています。You may copy, modify, and distribute these sample programs in any form without payment to イブン, for the purposes of developing, using, marketing or distributing application programs conforming to the application programming interface for the operating platform for which the sample programs are written. これらの例は、すべての条件下で完全にテストされている。したがって、イブンは、これらのプログラムの信頼性、保守容易性、または機能を保証または実装することはできません。サンプル・プログラムは、いかなる保証もなしに、"現在のように"に提供されています。イブンは、サンプル・プログラムの使用に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。

これらのサンプル・プログラムまたは二次的著作物のそれぞれのコピーまたは各部分には、次のような著作権表示が含まれている必要

会社名 (お客様の会社名) (年)。このコードの一部は、イブン Corp. から派生したものです。 Sample Programs. © Copyright イブン Corp. 1991, 2020.

プライバシー・ポリシーの考慮事項

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアを含むイブン ソフトウェア製品 ("ソフトウェア・オファリング") は、Cookie または他のテクノロジーを使用して、製品の使用状況情報を収集したり、エンド・ユーザー・エクスペリエンスを改善したり、エンド・ユーザーとの対話を調整したり、その他の目的のために利用したりすることができます。多くの場合、ソフトウェア・オファリングによって個人情報が収集されることはありません。いくつかのソフトウェア・オファリングでは、個人情報を収集することができます。このソフトウェア・オファリングが Cookie を使用して個人情報を収集する場合は、このオファリングに関する Cookie の使用に関する特定の情報が以下に記載されています。

このソフトウェア・オファリングは、Cookie またはその他のテクノロジーを使用して個人情報を収集することはありません。

この「ソフトウェア・オファリング」に導入された構成により、お客様は、Cookie その他のテクノロジーによってエンド・ユーザーから個人情報を収集する能力をお客様に提供することができます。お客様は、かかるデータ収集に適用されるいかなる法律についても、通知および同意の要件を含めて、独自の法律上のアドバイスを

For more information about the use of various technologies, including cookies, for these purposes, see イブン's Privacy Policy at <http://www.ibm.com/privacy> and イブン's Online Privacy Statement at <http://www.ibm.com/privacy/details> in the section entitled "クッキー、Web ビーコン、その他のテクノロジー" and the "イブン ソフトウェア製品および Software as a Service プライバシー・ステートメント" at <http://www.ibm.com/software/info/product-privacy>.

商標

イブン, the イブン logo, and ibm.com® are trademarks or registered trademarks of International Business Machines Corp., registered in many jurisdictions worldwide. 他の製品名およびサービス名等は、それぞれイブン または各社の商標である場合があります。現在のイブン 商標リストは、「著作権および商標情報」の「www.ibm.com/legal/copytrade.shtml」に記載されている Web 上で入手できます。

他の会社名、製品名、サービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

z/OS システム 資料のためのエンタープライズ COBOL

COBOL for z/OS の資料

以下の資料が「[Enterprise COBOL for z/OS ライブラリー](#)」にあります。

- *What's new*
- カスタマイズ・ガイド (SC43-3366-02)
- 言語解説書 (SC43-3367-02)
- プログラミング・ガイド (SC43-3368-02)
- 移行ガイド (GC43-3369-02)
- パフォーマンス・チューニング・ガイド (SC43-4104-01)
- メッセージおよびコード (SC43-4107-01)
- *Program Directory* (GI13-4526-02)
- *Licensed Program Specifications* (GI13-4532-02)

ソフトコピー資料

次のコレクション・キットには、Enterprise COBOL およびその他の製品資料が含まれます。これらは <http://www.ibm.com/e-business/linkweb/publications/servlet/pbi.wss> にあります。

- *z/OS Software Products Collection*
- *z/OS and Software Products DVD Collection*

サポート

Enterprise COBOL for z/OS のご使用の際に問題がある場合は、サイト: https://www.ibm.com/support/home/product/B984385H82239E03/Enterprise_COBOL_for_z/OS を参照してください。そこでは最新のサポート情報が提供されています。

索引

日本語, 数字, 英字, 特殊文字の順に配列されています。
なお, 濁音と半濁音は清音と同等に扱われています。

[カ行]

カスタマー・サポート [15](#)

機能拡張 [3](#)

コメント

送付 [vii](#)

コンパイラー・オプション

アーチ [8](#)

イニトチェック [8](#)

オフセット [8](#)

数値チェック [8](#)

ソース [8](#)

チューン [8](#)

テスト [8](#)

LP [7](#)

コンパイラー・メッセージ [9](#)

コンパイラー・リスト [9](#)

コンパイル

およびバインディング [4](#)

コンパイルおよびバインド

AMODE 64 (64 ビット) アプリケーション [4](#)

AMODE 64 (64 ビット)

アプリケーション [4](#)

[サ行]

サポート [15](#)

書誌学 [15](#)

新機能 [3](#)

製品サポート [15](#)

[タ行]

読者コメント

送付 [vii](#)

特記事項 [11](#)

[ハ行]

フィードバック

送付 [vii](#)

本書について [v](#)

[マ行]

マイグレーション [9](#)

[ラ行]

リソースのリスト [15](#)

[数字]

リテラル

UTF-8 [5](#)

2002 年と 2014 年の標準

動的長さ [6](#)

リポジトリー関数組み込み関数 [6](#)

UTF-8 リテラル [5](#)

J

JSON 構文解析 [6](#)

JSON 生成 [6](#)

R

RCF とは

送付 [vii](#)



プログラム番号: 5655-EC6